

長崎県知事賞

魅力ある漁村地域部門



受賞者名：ひさかしまぎょぎょうしゅうらく
久賀島漁業集落

いそや たいさくじぎょう
磯焼け対策事業

市町名：五島市

主な取組：マフノリの増殖を目的とする高圧ポンプを用いた種まき手法の開発

1. 取組の概要

久賀島を代表する水産物の一つであるマフノリは、近年水揚げの減少が著しいことから、増殖のための磯洗いやジョウロを使用した手作業による種まき作業を平成29年から実施してきた。

作業は磯の上で行うため、転倒や海中への転落の危険性があることに加え、種の成熟が見られる大潮の干潮から満潮にかけて極めて短い時間で行う必要があることから、広範囲への種まき作業が出来ずに、生産量が伸び悩んでいた。

そのため、久賀島漁業集落では作業時の安全確保と効率化を図るため、高圧ポンプによる船上からの種まきを実施した。

2. 受賞理由

高圧ポンプを用いた種まき手法により、これまでの人手不足及び危険を伴う作業が改善され、より安全で効率的な作業になったことから、短時間でジョウロの10倍以上の範囲に孢子を散布できるようになった。高齢化及び人口減少が進む漁業集落でも継続して実施可能な技術であるとして高く評価された。

②本手法を導入したことで、令和4年にはマフノリの水揚げが2.7倍と大きく増加しており、マフノリが久賀島の主要な水産物として復活しつつあることに加え、本手法は他の海藻類にも応用が可能であり、今後さらなる波及効果が期待される。

